

2022年  
カルロヴィンヴァリ国際映画祭  
特別上映

2022年  
エルサレム国際映画祭  
ハジックコンペティション

2022年  
イギリス・ユダヤ映画祭  
イギリス・プレミア

2022年  
トロント・ユダヤ映画祭  
オンタリオ・プレミア



1961年、イスラエル。  
アイヒマンを火葬する焼却炉の製作が  
小さな工場で秘密裏に進められた。

# 6月0日

## アイヒマンが処刑された日

JUNE ZERO

A Film by Jake Paltrow Tzahi Grad Yoav Levi Tom Hagy Ami Smolarchik Joy Rieger Noam Ovadia

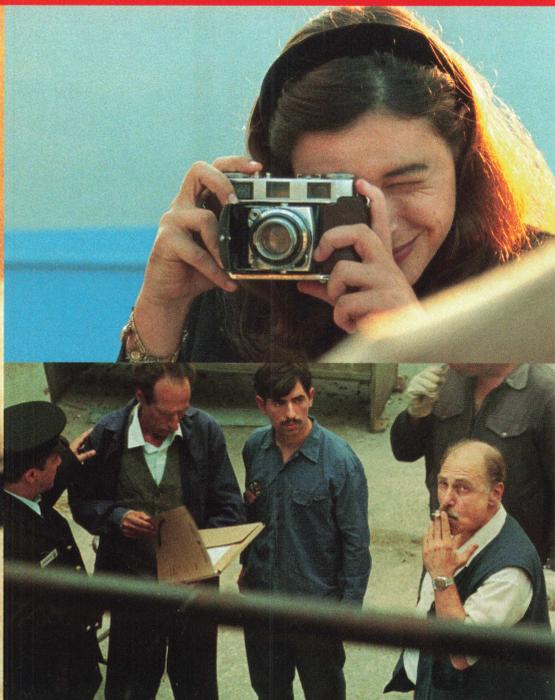
Directed by Jake Paltrow Written by Jake Paltrow & Tom Shevill. Photographed by Yaron Schorr. Production Designer Eytan Levy. Editor Avi Elit. Costume Designer Hital Shuki. Hair & Makeup Artist Rina Aloni. Casting Director Hila Yuvai. Original Score by Ariel Mark. Sound Design Aviv Aldema. Co-Producers Silvan Cohen, Angelica Gorman, Natalie Whelan. Executive Producers Moshe & Leon Edery, Ron Goldmann, Jason Beck, Ezra Pinesky, Rob Bellman, Amanda Marshall. Producers David Silber, Miranda Bailey, Oren Moverman. In association with: United King Films, The Film Collaborative, Past Works. Was not shown at: Israel Cinema Project - The Rabbinovich Foundation for the Arts Supported by Israel Ministry of Culture and Sport, The Cultural Administration and The Israel Film Council, The Conference on Jewish Material Claims Against Germany, The Israel Fund for Film Production.



© THE OVEN FILM PRODUCTION LIMITED PARTNERSHIP

2022年/イスラエル・アメリカ/ハイライズ/105分/ヨーロッパ/カラー/原題: JUNE ZERO/日本語字幕: 鹿嶋敦子/配給: 東京テアトル rokugatsuzeronichi.com

描かれることのなかった最期の舞台裏を今、あなたが目撃する。



最期の日々

最重要ナチス戦犯  
アドルフ・アイヒマン

## 僕が歴史に触れ、歴史が僕に触れた。 激動の時代に彼らが見たものとは――

第二次世界大戦下のナチス・ドイツ。「最終解決」においてユダヤ人を強制収容所に送り込み抹殺する計画立案者だったアドルフ・アイヒマン。彼の逮捕劇や裁判をテーマにした作品は『ハンナ・アーレント』(12)、『アイヒマンを追え! ナチスがもっとも畏れた男』(15)、『アイヒマン・ショー 歴史を写した男たち』(15)ほか、数多くの作品がある。本作は今まで描かれることがなかった、アイヒマンが捕まってから処刑されるまでを解き明かす。実はイスラエルではユダヤ

教とイスラム教の律法により火葬が禁止されており、火葬設備が存在しないのだ。では、誰が、どうやってアイヒマンの遺体を火葬したのか? この遺体処理の極秘プロジェクトに巻き込まれたのは町の人々だった。居場所のないリビア系移民の少年、アイヒマンを監視する刑務官、ホロコーストの生存者で裁判では彼を尋問した捜査官と、市井の人々の視点から歴史を見ることによって、アイヒマン最期の舞台裏をドラマティックに描き出した。



## 誰が、どうやってアイヒマンの遺体を火葬したのか? 秘密裏に製作されることになった焼却炉プロジェクト

監督・脚本を務めたのは俳優グウィネス・パルトロウの弟のジェイク・パルトロウ。死刑が廃止され、火葬が行われないはずのイスラエルで、アイヒマンが火葬された史実と矛盾に興味を持ち、イスラエルでリサーチを敢行。「当時、工場で働いていたと語る人に出会い、映画の中のダヴィッドのキャラクターが生まれた。」と語る。ロケ地はイスラエルとウクライナ。監督の強いこだわりによりスーパー16mmフィルムで撮影され、1960年代イスラエルの独特の空気感が見事に再現された。

監督:ジェイク・パルトロウ 『マッド・ガンズ』『テ・バルマ』 脚本:トム・ショヴァル、ジェイク・パルトロウ  
配給:東京テアトル 宣伝:ロングライド © THE OVEN FILM PRODUCTION LIMITED PARTNERSHIP

9.8(金)全国ロードショー ムビチケオンライン  
販売中!

rokugatsuzeronichi.com